

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2019年5月9日
Joseph Joseph 株式会社

Joseph Joseph 2019 秋冬の新商品リリース第1弾 ごみの分別に特化した進化系高級護美(ごみ)箱『トーテム』 2019年8月28日から店頭販売開始

英国のホームウェアブランドを展開する Joseph Joseph 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:安藤 二朗)は、「ビン・缶」「ペットボトル」「古紙」などの資源ごみや、「可燃」「不燃」などの一般ごみを、美しく分別して収納することに特化した進化系高級護美(ごみ)箱『トーテム』を、2019年8月28日から店頭販売いたします。(※その商品コンセプトから、「キッチンの美しさを護る箱」の意味を込めて、以下、「護美箱」と表記します)



■「分別」に特化したスタイリッシュな護美箱

『トーテム』の商品コンセプトは、様々な種類のごみをきれいに分別する「Separation(分別)」です。「ビン・缶」「ペットボトル」「古紙」など、かさばるうえ置き場に困る資源ごみをはじめ、「可燃」「不燃」などの一般ごみをきれいに整理して美しく収納する機能を備えています。

2015年6月に発売された初期モデルは「レッドドット デザインアワード 2015 ベスト オブ ザ ベスト」を受賞し、全世界で15万台を販売した大変人気の高いロングセラーの護美箱です。

このたび、『トーテム』がデザインを一新し、これまでの特性をさらに進化させました。

■1台5役。最大5種類のごみがカスタム分別可能!

『トーテム』は、容量30L(60Lモデルの場合)で同型の護美箱が上下2段に分かれ、取り出し丸洗い可能な内部のバスケットにはそれぞれ2枚のごみ袋がセットできるようになっています。分別型の護美箱で内部を仕切ることができるタイプは珍しく、大変機能的です。さらに、コナーに引っ掛けるタイプのフタ付きキャディーが付いているので、最大5種類のごみを、地域や家庭によって異なるごみの分別事情に合わせ、カスタマイズして分別することができます。つまり、5個の護美箱がこの1台に収まっていることになります。

使い方としては、上段を「可燃ごみ」「不燃ごみ」、そしてキャディーに「生ごみ」などの一般ごみ、下段は「ビン・缶」「古紙」「ペットボトル」といった資源ごみを分別収納することができます。



資源ごみの分別専用とする場合、東京都港区をモデルケースとすると「ビン・缶」「ペットボトル」「古紙」「資源プラスチック」などを、各家庭の状況に合わせてカスタム収納でき、ごみの“リユース”と“リサイクル”に対応しています。また、護美箱ではなく、缶詰や乾物、調味料などの収納スペースとしても活用できます。

キャディーに袋をかけるときは、袋の余分をフックの穴に入れて引っ張るだけで簡単にセットできます。袋は、自治体指定ごみ袋や市販のごみ袋、レジ袋が使用可能です。

■洗練されたデザインと機能性に加え、10年保証の耐久性

上下2段にすることで設置面積が横30×縦36.6cm(40Lモデルの場合)とコンパクトになりました。また、角を丸くすることで見映えがする柔らかいシルエットの外見になっています。カラーバリエーションもグラファイト(濃灰色)、ストーン、ステンレスの3色があり、護美箱とは思えない洗練されたデザインです。

上下ともに開口部を広く取ることでさまざまなごみが入れ易く、深さを抑えることで中身が詰まったごみ袋でも取り出し易くなっています。

内部の空気が脱臭フィルターを通って外に出る「エアフローテクノロジー」構造により、臭いが内部にこもりません。また、フィルターキャップを天板外側につけたことで、紛失することが無いように改良されました。



「エアフローテクノロジー」構造

耐久性も非常に高く、護美箱としては異例とも言えるメーカー10年保証がついています。

2019年8月28日から2サイズ3色、計6種類の商品ラインナップを、Joseph Joseph オンライнстア(<https://www.josephjoseph.jp/>)および百貨店・専門店を中心に、全国200店舗で展開し、今期合計8,000台の販売を目指します。

■『トーム』『クラッシュボックス』で“ごみの3R”を美しく実現！

環境省によると、平成29年度のごみ総排出量は4,289万トン(東京ドーム約115杯分)で、1人当たりの年間ごみ排出量は約335.8kg。年間のごみ処理事業経費は1兆9,745億円にのぼりました。ごみ排出量は減少傾向にありますが、ごみ処理費用は増加傾向にあります。(出典:「一般廃棄物の排出及び処理状況等(平成29年度)について」)

地域によっては、少しでもごみの排出を押さえるため、家庭ごみを捨てる際の細やかな分別ルールを設けて資源ごみの再利用を促進したり、専用の有料ごみ袋の使用を義務付けています。しかし、こうした地域の取り組みにしっかりと対応できる家庭用護美箱は少なく、大型のものや同型の複数利用が主流です。

Joseph Josephのインテリジェントウェイスト(機能性ゴミ箱)は、スペースラグジュアリーの発想により部屋のスペースを快適に保つため、コンパクション(つぶせるゴミを小さく)、セパレーション(つかせない分別ゴミも分けて収納する)という2つの方向性をご提案致します。

容量派
Compaction
「小さくする」

Crush Box



Minimize the waste by Compaction
つぶせるゴミを圧縮し、ゴミ出しの体積と回数を減らす

分別派
Separation
「きれいに分ける」

Totem

NEW
新発売



Maximize the space by Separation
ゴミの種類により、収納スペースを調節しつつまとめる

当社は、一般ごみ、資源ごみを分別して美しく収納する『トーテム』と、ごみを圧縮してコンパクトにする『クラッシュボックス』という、“ごみの3R”（リデュース、リユース、リサイクル）を美しく実現する機能的で洗練されたデザインの商品をこれからも提供することで、微力ながら深刻化するごみ問題への貢献に努めます。

<お客様からのお問い合わせ先>	<報道関係者からのお問い合わせ先>
Joseph Joseph カスタマーサービス T E L: 0570-031-117 受付時間: 平日 10:00-18:00 ※12:00-13:00 を除く ※弊社夏季休暇、年末年始を除く	Joseph Joseph 広報事務局 T E L: 03-5411-0066 F A X: 03-3401-7788 E-mail: pr@netamoto.co.jp 担 当: 脇本(わきもと) (携帯: 070-2194-4318)

【製品概要】

製品名	トーテム コンパクト (グラファイト)	トーテム コンパクト (ストーン)	トーテム コンパクト (ステンレス)	トーテム マックス (グラファイト)	トーテム マックス (ストーン)	トーテム マックス (ステンレス)			
価格(税抜) ※脱臭フィルター1個付き	27,000円	27,000円	30,000円	30,000円	30,000円	35,000円			
店頭発売予定日 ※メーカー10年保証付き	2019年8月28日								
容量	40L (上段 20L、下段 20L)			60L (上段 30L、下段 30L)					
サイズ(cm)	W30 x D36.6 x H76(開蓋時、95.5)			W39 x D36.6 x H81.4(開蓋時、110.5)					
材質	材質:ステンレス、軟鋼、ラバー、ポリプロピレン、アルミニウム、ABS樹脂								
別売商品(税抜)	交換用脱臭フィルター2個入り ¥1,000								

【Joseph Josephについて】

双子のジョセフ兄弟、アントニーとリチャードが、3世代続くガラスメーカーを前身として2003年に設立した、イギリスのホームウェアブランドです。デザインを学んだアントニーとビジネスを学んだリチャードは、それぞれの経験を融合し、ユニークで革新的、かつ機能性にこだわったデザイン、そして細部まで工夫が施された商品を開発し、生活シーンに革命をもたらしました。「グッドデザイン賞2018 BEST100」やドイツの国際的なプロダクトデザイン賞「レッド・ドット・デザイン賞」ほか、数多くの受賞歴があります。ビジネスに於いては英国クイーンズアワードを2017年エンタープライズ部門、2018年イノベーション部門にて受賞し、直接エリザベス女王並びにアン王女より授与されております。現在、世界各国で製品を展開しており、日本でも多くの皆さまにご愛用いただいております。

【会社概要】

社 名: Joseph Joseph 株式会社
 英字表記 Joseph Joseph K.K.
 代 表: 代表取締役ジェネラルマネージャージャパン 安藤 二朗
 本 社 所 在 地: 106-0041 東京都港区麻布台 1-11-10 日総第22ビル3階
 電 話: 03-5797-7790(代表)
 ホームページ: <https://www.josephjoseph.jp/>
 設 立: 2015年12月
 資 本 金: 300万円
 社 員 数: 14名
 事 業 内 容: 英国発祥のキッチンウェア、バス・トイレタリーアイテムの輸入、販売